



今回は「能登かき」の話だよ

新企画

第1回

# 七色の旅

—七尾市観光情報かわら版—



私たちの住む「能登・七尾」には他に誇れる観光資源がたくさんあります。しかし、それがごく当たり前のように目の前にあるため、その魅力に気がつかない場合も多いのではないのでしょうか。そこで、七尾の魅力を『七色』に例え、もっと地元を知り、もっと地元を好きになるための情報を2カ月に1回程度お知らせしていきます。

第1回目のテーマは「能登かき」。年間を通じて波穏やかな七尾湾は「天然の生質」ともいわれ、中でも、七尾西湾は牡蠣の養殖に適しており、「能登かき」ブランドとして親しまれています。今月号では、そのおいしさの秘密や歴史をお伝えします。

能登の自然にはぐくまれた「能登かき」



## おいしさの秘密

周囲に山林が多く、複数の河川を通じて栄養分が海に流れ出し、餌となるプランクトンがたくさん増える七尾西湾は、かきが育つためには絶好の地形です。

餌となるプランクトンが多いので、わずか1年で出荷が可能です。2〜3年もの比べると小粒ですが、味も風味も良く、肉厚で甘みが多いのが特徴です。



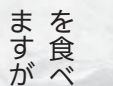
## 海のミルク

タンパク質・脂質・糖質がバランス良く含まれ、また、カルシウム・リン・鉄・銅などのミネラルやビタミン類も豊富なかきは、昔から「海のミルク」と呼ばれています。うまみ成分である糖質のグリコーゲンの含有量が最も多くなるのがこの時期で、血圧を正常値に保つタウリンを多く含んでいます。



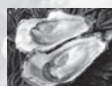
## 冬場が旬といわれる理由

かきがグリコーゲンなどの栄養を体に蓄えるのが秋から冬です。イギリスでは「Rの付かない月にはかき



## かき養殖の歴史

を食べるなどということわざがありますが、これはRの付かない月、May（5月）、June（6月）、July（7月）、August（8月）は季節的に食中毒が起きやすく、また、かきの産卵期にあたるためグリコーゲンが少なくなるからです。日本にも「花見過ぎたらかき食うな」という言葉があります。



ヨーロッパでは紀元前1世紀から、日本では江戸時代からはじめられました。七尾西湾で本格的にかき養殖が行われるようになったのは大正時代に入ってからで、今では重要産業となっています。

養殖の方法はいくつかありますが、現在では、イカダや浮きを使った垂下養殖法(写真参照)がほとんどです。種苗を

付着させたホタテ貝の貝殻をロープに通したものを海中に吊り下げて育成します。



海面から吊り下げられたかき

### 市内のイベントカレンダー（2月～3月）

イベント名	開催日	場所
能登ふるさと博 冬編	3/6（日）まで開催中	能登半島全域
企画展「海の植物のような生きものたち」	2/5（土）～3/27（日）	のとしま水族館
能登島ごっつおまつり	2/6（日）	能登島 交流市場
春の所蔵展	2/6（日）～4/17（日）	石川県七尾美術館
如月おいしんぼ市	2/12（土）・13（日）	能登食祭市場
のと・七尾海鮮七輪まつり	2/12（土）・13（日）	御祓川大通り周辺
ガラスで楽しむ中国茶&中国結び	2/18（金）・19（土）	能登島ガラス美術館
イルカ・アシカショー特別企画	2/26（土）～3/14（月）	のとしま水族館
能登和倉万葉の里マラソン2011	3/13（日）	和倉温泉・七尾西湾周辺

#### 【能登かきに関して】

問 石川県漁業協同組合 七尾西湾支所  
☎ 66-0311  
☒ 七尾西湾 能登かき で 検索

#### 【観光情報に関して】

問 七尾市観光協会（七尾市観光交流課内）  
☎ 53-8424  
☒ 七尾市 観光情報 で 検索



あいさつからはじまる家族の会話

その1

# 家族あいさつ

あたり前のことが難しい時代となってきた現代。「あいさつ」の大切さを再認識するため、一番身近な「家庭でのあいさつ」の現状を把握しながら、あいさつからはじまる「家族のコミュニケーション」や「家族の絆」を深める仕掛けづくりを行っています。

——社会教育委員の活動から

## まずは、あいさつからはじめよう！

「家庭でのあいさつ」の現状を把握し、「心と心をつなぐあいさつ運動」の啓発に取り組みたいと考えています。薄れつつあると思われる「家族の絆」を深める実践活動を目指します。

その一つの手段として、「あいさつカレンダー」を作成し、公共施設などに配布することで、市民のあいさつに対する意識の向上につながると考えます。家庭内のあいさつが会話を生み、この会話が家族の絆をさらに深めることを期待します。

子どもからお年寄りまで、明るいあいさつがあふれる七尾。そして「人が輝く交流体感都市ななお」の実現の一助になればと思っと思っています。

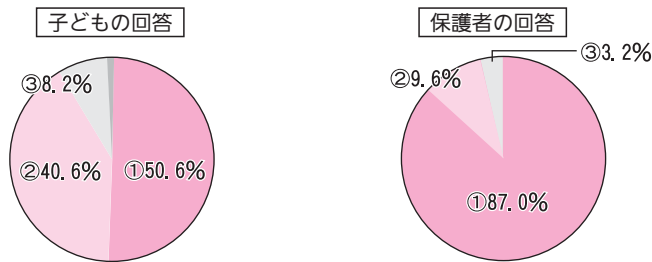


七尾市社会教育委員会  
会長 飯田 伸一さん

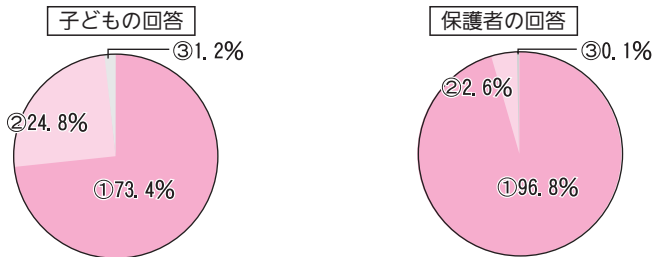
## 家族あいさつ～絆～ アンケート結果(抜粋)

アンケート対象者：4,971人(回収率85.8%)

問：朝起きて、家族に「おはよう」のあいさつをする。



問：学校(保育園・幼稚園)で先生にあいさつをする。  
(※保護者は職場の上司とする)



回答例 ①自分からあいさつする ②言われたらあいさつする ③あいさつしない(9月13～30日にかけて、市内年長児・小学生・中学生とその保護者を対象にあいさつに関するアンケートを実施。無回答のものは除いてあるため、アンケート結果の合計は100%にはなりません。)

## あなたの作品が日めくりカレンダーに！ 『家族でつくるカレンダー』

### 応募内容

「あいさつの大切さ」「家庭でのあいさつの大切さ」や「親子の絆」「家族のコミュニケーション」の大切さに関する自分の思いや、相手に呼びかけるような作品とします。

※未発表のものに限る。文字数は、30字以内(句読点含む)。【俳句の場合、季語は問わず】

### 申し込み(FAX・メール可)

標語・俳句を作成し、住所・氏名・年齢・連絡先を記入の上、下記までお申し込みください。

申込締切：2月21日(月)【必着】

問 生涯学習課 〒929-2104垣吉町へ部24番地

TEL 68-6595 FAX 68-2332 mail syougai-g@city.nanai.lg.jp

## 標語・俳句 募集

応募された方の中から、抽選で30人に、「あいさつカレンダー～絆～」をプレゼント！